

## 第45回バイオレオロジーリサーチフォーラムのご案内

### 四国地方で活躍している若手食品科学研究者

第45回バイオレオロジーリサーチフォーラムを下記の通り開催致します。

本フォーラムでは、四国地方で活躍されているお二人の若手研究者にご講演頂きます。最初のご講演では、高知県立大学 隅田有公子先生に、粘性を制御した経腸栄養剤の物性評価と実験動物を用いた体内動態についてご講演いただきます。二つ目のご講演では、香川大学 石井統也先生に、微粒子を用いた分散系食品の形成と安定性制御についてご紹介いただきます。四国地方で について存分に語っていただきますので、ぜひご堪能ください。多数のご参加とご視聴をお待ちしております。

主 催：日本バイオレオロジー学会

日 時：令和5年10月20日（金）9:20 ～ 11:25

参加方法：今回のバイオレオロジーリサーチフォーラムは第71回レオロジー討論会の一部として行われるため、参加ご希望の方は日本レオロジー学会のHP (<https://www.srj.or.jp/gyoji>)より討論会参加申込フォーム（Googleフォーム）をご利用してお申込み下さい。

テーマ：「 四国地方で活躍している若手食品科学研究者 」

司 会：藤井 修治（東洋大学）

講演：

1. 9:20 ～ 10:20

「 経腸栄養剤の粘性付加に関する検討 」

隅田 有公子 先生（高知県立大学 健康栄養学部）

2. 10:25 ～ 11:25

「 新規な微粒子を用いた分散系食品のレオロジー特性の制御 」

石井 統也 先生（香川大学 農学部）

問い合わせ先：日本バイオレオロジー学会事務局

東海大学医学部内科学系循環器内科学 ([office@biorheology.jp](mailto:office@biorheology.jp))